

国立精神・神経医療研究センターで「神経炎症に関与する白血球並びに液性因子の機能解析研究」に試料・情報を提供いただいた方



このたび、国立精神・神経医療研究センターで「神経炎症に関与する白血球並びに液性因子の機能解析研究」でご提供いただいた試料・情報の一部を、下記の研究のために使用いたしますので、下記のとおり情報公開します。この研究で試料・情報を使用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございません。

ご不明なことなどがありましたら、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

1. 対象となる方

神経炎症に関与する白血球並びに液性因子の機能解析研究の研究に参加された方

研究課題名: 神経炎症に関与する白血球並びに液性因子の機能解析研究 (承認番号 (A2014-082、A2019-061))

研究責任者: 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 山村 隆

該当の期間: 2014年9月~2024 年9月

2. 試料・情報の提供のみを行う者の機関名・所属・氏名

機関名: 国立精神・神経医療研究センター

所属・氏名: 神経研究所 免疫研究部 科研費研究員 山村 隆

3. 試料・情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名: B 細胞受容体レパトア解析データを活用した筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群 (ME/CFS) の病態解明

研究期間: 2026年6月~2027 年 3 月まで

研究代表者(研究責任者): 国立精神・神経医療研究センター トランスレーショナルメディカルセンター 開発戦略室 佐藤和貴郎

4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

試料: なし

情報等: B 細胞受容体レパトア解析データ、年齢、性別、診断名 (個人情報は含みません)
(取得方法) 診療録から入手

5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

研究の目的は、B 細胞受容体レパトア解析データの新たな手法での再解析によって、ME/CFS に対する診断バイオマーカーとしての有用性を検討することです。そのため、再解析を行う Anymics 社と共同研究を実施します。なお、解析に使用する情報は個人情報を含みません。

6. 利用又は提供を開始する予定日

2026 年6月を予定しています。

7. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名:国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属:トランスレーショナルメディカルセンター開発戦略室

氏名:佐藤和貴郎

電話番号 :042-341-2711 (内線:5242)

e-mail:satow※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)